

研究機関名	千葉大学			
プログラム名	傷を治す体の仕組みを免疫細胞から考えてみよう			
先生(代表者)	野村 純(のむら じゅん)・教育学部・教授			
自己紹介	私は学生時代には免疫について、特に B リンパ球が骨髄で作られるしくみについて研究をしていました。現在は、大学で傷が治るしくみや細胞が移動する分子メカニズムを調べています。趣味は、釣りと空手です！			
開催日時・募集対象	令和2年 11月 1日(日)	受講対象者	中・高校生	募集人数 20名
集合場所・時間	千葉大学教育学部 4号館 2階 206 実験室		(集合時間)	9:30
開催会場	千葉大学西千葉キャンパス教育学部 4号館・5号館 住所: 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33 アクセスマップ URL: http://www.chiba-u.ac.jp/access/nishichiba/index.html http://www.chiba-u.ac.jp/campus_map/nishichiba/index.html			
内 容				
<p>皆さんはけがをしたとき、このような経験をしませんでしたか？</p> <p>傷口を水で洗い、消毒し、傷口が乾燥してかさぶたができるのを待つ。</p> <p>実はこのように傷口を乾燥させるよりも、「早く」「きれいに」「痛くなく」傷を治す治療法があるのです！それが「閉鎖療法」です。「閉鎖療法」とは何か、なぜ「閉鎖療法」だと傷の治りが早いのかを科学的に考えてみませんか？</p> <p>このプログラムでは、講義を通して傷が治るまでの過程を学習します。次に実験を通して、実際に傷の治癒に重要な役割を持っている免疫細胞(白血球)を観察します。</p> <p>見かけではわからない細胞レベルの事象を一緒に探っていきましょう！</p>				
持ち物		特記事項		
筆記用具 ノート、ルーズリーフ 飲み物		他の予定と重ならないか確認してから応募してください。		
スケジュール				

9:30-10:00	受付(集合場所:千葉大学教育学部4号館2階206実験室)
10:00-10:40	開講式(挨拶、オリエンテーション、科学研究費補助金説明、アイスブレイク)
10:40-11:20	講義(傷が治る仕組み)
11:20-11:30	10分間クッキータイム
11:30-12:30	実習(1)血液スミア作成
12:30-13:30	昼食交流会(教員、卒業研究生との交流)
13:30-14:00	P1、P2 レベル実験施設(細胞培養室及び生命科学実験室)見学
14:00-14:30	実習(2)Ficoll による白血球細胞分離
14:30-14:40	10分間クッキータイム
14:40-15:40	実習(3)血液スミア標本及び白血球細胞の観察
15:40-15:50	10分間クッキータイム
15:50-16:20	ワークショップ(けがの手当ての実際、本日のまとめ)
16:20-16:45	修了式(アンケート記入、未来の博士号授与、解散)

課題番号	20HT0055	分野	自然・医歯薬学	キーワード	創傷治癒、免疫細胞、白血球
------	----------	----	---------	-------	---------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	千葉大学教育学部・野村 純
住所	〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33千葉大学教育学部内「サイエンススタジオCHIBA」
TEL番号	043-290-2584
FAX番号	043-290-2584
E-mail	mirai-kagaku@office.chiba-u.jp
申込締切日	2020年10月25日(日)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2012年度 ~ 2015年度	挑戦的萌芽研究	24650441	運動刺激負荷下でのハープ創傷治癒活性検出法の新規開発
2015年度 ~ 2018年度	挑戦的萌芽研究	15K13221	教員養成の意識をグローバル化するASEAN協働教員養成インターンシップ開発
2012年度 ~ 2015年度	基盤研究(B)(一般)	24300265	「ラボ on the デスク」に基づく東アジア普及型早期才能支援プログラムの開発



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000030252886>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。